

平成 29 年度（2017 年度） 事業報告書

自 平成 29 年（2017 年）4 月 1 日

至 平成 30 年（2018 年）3 月 31 日

1 教育事業

(1) PMF 2017 アカデミー教育

会期中の全期間、3つのプログラム（A、B、C）のほか、リンクアップ・コンサート、バーンスタイン・レガシー・コンサートの開催などを通じて教育を行った。ワレリー・ゲルギエフや準・メルクルが指揮したほか、PMF ヨーロッパ、PMF アメリカの教授陣が指導した。また、コンダクティング・アカデミーは準・メルクル、ヴォーカル・アカデミーはガブリエツラ・トゥッチが指導した。

（アカデミー教育内容）

- ・オーケストラ・リハーサル：セクション練習、全体リハーサル等
- ・室内楽リハーサル：グループごとに割り当てられた室内楽曲の練習と教授陣によるコーチング
- ・マスタークラス：楽器ごとの個別指導
- ・演奏会：成果の発表の場として、各演奏会に出演し演奏

(2) PMF 2018 オーディション

昨年度以前と同様、世界的に普及しているインターネット回線を利用することで、幅広い国・地域から受験者を募集し、より質の高いアカデミー生を選抜するため、インターネットのオーディション専用ポータルサイトを利用したレコーディングオーディションを実施した。

PMF 2018 においては、オーケストラ・アカデミー、ヴォーカル・アカデミーを次のとおり設置する。

① オーケストラ・アカデミー

PMF 創設者レナード・バーンスタインの基本的理念であるオーケストラ・アカデミー教育を実施する。芸術監督ワレリー・ゲルギエフや首席指揮者ジョン・アクセルロッド、客演指揮者エドウィン・アウトウォーターなどが指揮するほか、PMF ヨーロッパ、PMF アメリカの教授陣がアカデミーの指導にあたり、主にオーケストラ・プログラムの教育を行う。コンサートツアーを含め、オーケストラ演奏会ほか室内楽演奏会等に出演し、教育の成果を発表する。

② ヴォーカル・アカデミー

ガブリエツラ・トゥッチが教授として参加し、ヴォーカル・アカデミーに対し、オペラアリアを中心に演奏・表現・発声・発語の指導にあたる。指導の聴講を一般に公開するほか、教育の成果をピクニックコンサート、PMF GALA コンサートなどで発表する。

オーディション結果（2018年3月19日発表）

合格者数	102名
オーケストラ・アカデミー	98名（受験者：1,165名）
ヴォーカル・アカデミー	4名（受験者：25名）

出身国・地域の内訳（22カ国・地域）

アメリカ（20）、日本（16）、韓国（16）、中国（11）、カナダ（6）、フランス、ドイツ（以上各4）、オーストラリア、ハンガリー、スペイン（以上各3）、オーストラリア、コロンビア、ロシア、タイ（以上各2）、香港、イスラエル、イタリア、オランダ、ポルトガル、スイス、台湾、イギリス、（以上各1）

2 演奏会事業

PMF 2017 では、札幌市内、北海道各地、川崎、東京で、計 39 公演を行った。（2017年7月8日～8月1日、総入場者数 35,139 名）

・開催地別

札幌市内：33 公演

北海道内（札幌市外）：4 公演（函館市、帯広市、苫小牧市、奈井江町）

川崎 市：1 公演

東京都内：1 公演

・種 別

オープニングコンサート：1 公演

オーケストラ演奏会：7 公演

バーンスタイン・レガシー・コンサート：1 公演

リンクアップ・コンサート：1 公演（音楽普及事業）

室内楽演奏会：10 公演

アウトリーチコンサート：9 公演

フリーコンサート／オープンドア・コンサート：4 公演

G A L A コン서트：1 公演

ピクニックコンサート：1 公演

金管楽器クリニック：1 公演（音楽普及事業）

ヴァイオリン公開レッスン：1 公演（音楽普及事業）

ボランティアコンサート：2 公演（札幌伏見支援学校、市立札幌病院）

3 音楽普及事業

一般の人々が身近にクラシック音楽に触れることができる機会を提供し、クラシック音楽の普及を図る取組みとして、以下のとおり実施した。

(1) オープンリハーサル

PMF オーケストラ・アカデミー、コンダクティング・アカデミー、ヴォーカル・アカデミーのリハーサルやゲネプロ（本番直前の全体リハーサル）を一般に公開するプログラム。世界で活躍するアーティストがPMFアカデミー生に指導する様子や、本番に向けた音楽づくりを聴講できる機会を提供した。参加者は11日間で延

べ 262 人（うち音楽教育関係者、学生 70 人）。

(2) PMF 2017 リンクアップ・コンサート

アメリカ・ニューヨークのカーネギーホールとの連携により、PMF 2013 からスタートした小学生向けの音楽教育プログラム。事前に小学校の音楽科学習のカリキュラムに組み込み、授業で学んだ歌やリコーダーの演奏により PMF オーケストラと共演する参加型コンサートとして実施した。参加児童は札幌市内小学校 9 校の小学 6 年生 699 人。

(3) PMF 教育セミナー及び北海道大学との連携事業

PMF 2017 教育セミナーは、北海道大学の「Hokkaido サマー インスティテュート 2017」プログラムと連携し、首席指揮者の準・メルクルとバーンスタインの研究者であるハワイ大学の吉原真里教授との対話形式で実施した。内容は、コンダクティング・アカデミーへの指導の様子、若手指揮者のキャリア形成の環境、レナード・バーンスタインの指導、PMF が音楽家、聴衆、地域コミュニティに果たす役割など。北海道大学の同プログラム受講者は、教育セミナーの受講のほかに、PMF 組織委員会職員による出張講義、リハーサル見学、演奏会の鑑賞、アカデミー生へのインタビューを実施した。教育セミナー参加者 113 人（うち「Hokkaido サマー インスティテュート 2017」プログラム受講者 15 人）。

(4) PMF アメリカ・メンバーによる金管楽器クリニック

世界一級のオーケストラであるピッツバーグ交響楽団、サンフランシスコ交響楽団、メトロポリタン歌劇場管弦楽団のメンバーが、札幌市内の中学校、高等学校の吹奏楽部金管セクションを対象に金管楽器クリニックを実施した。参加者は、札幌市内の高等学校 1 校から吹奏楽部部員 24 人、中学校 1 校から吹奏楽部部員 14 人。

(5) ダニエル・マツカワのオーケストラ訪問リハーサル

ダニエル・マツカワが、札幌西高等学校オーケストラ部のリハーサルを訪問し、指揮、指導を行なった。

(6) ライナー・キュッヒルによるヴァイオリン公開レッスン

前ウィーン・フィルハーモニー管弦楽団コンサートマスターのライナー・キュッヒルが、札幌大谷大学と北海道教育大学岩見沢校でヴァイオリンを専攻する学生を対象に公開レッスンを行なった。

(7) 修了生によるミニ・コンサート

会期外においても PMF 事業の露出を高めるため、札幌市内と首都圏におけるショッピングモールやレセプションなどでミニコンサートを実施した。計 43 回実施。

(参考) 理事会及び評議員会の開催実績

理事会

実施日	種別・開催地等	議案	結果
2017/4/4	第1回臨時理事会 (書面)	1 顧問の選任	承認
2017/6/1	第1回定時理事会 (札幌)	1 2016年度事業報告 2 2016年度決算報告及び監査報告 3 顧問の選任 4 定時評議員会の開催	承認 承認 承認 承認
2017/6/13	第2回臨時理事会 (書面)	1 理事の選任	承認
2017/8/22	第3回臨時理事会 (書面)	1 顧問の選任	承認
2018/3/8	第2回定時理事会 (札幌)	1 2018年度事業計画 2 2018年度予算 3 周年事業等特定費用準備資金積立金への積立て 4 職員給与規程の改正 5 顧問の選任 6 臨時評議員会の開催	承認 承認 承認 承認 承認 承認

評議員会

実施日	種別・開催地等	議案	結果
2017/6/19	定時評議員会 (札幌)	1 2016年度事業報告及び決算報告 2 理事の選任	承認 承認
2018/3/28	臨時評議員会 (東京)	報告事項のみ	